

全国共通泳力認定会と クラブ内バッチテストを同時に受けられます！

続けてきた努力が公的に認められる機会です。目に見える形で結果が出ますので、是非一緒に検定を受けてお子様の頑張りを誉めてあげてください。

当クラブのバッチテストは、一部、この全国共通泳力認定会とリンクしています

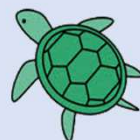
ナユキスイミングクラブ クラブ内バッチテスト基準		全国共通泳力認定会
11級 クロール25m	⇔	6級 4種目の中の1泳法25m完泳（当クラブではクロール）
10級 背泳ぎ25m	⇔	5級 6級で合格した泳法以外の1泳法25m完泳（当クラブでは背泳ぎ）
9級 バタフライ25m	⇔	4級 6、5級で合格した泳法以外の2泳法25m完泳 （当クラブでは平泳ぎとバタフライ）
8級 平泳ぎ25m	⇔	3級 4泳法50m完泳
7級 個人メドレー100m	⇔	2級 個人メドレー100m完泳 スカーリング（ヘッドファースト・フットファースト）を各10m完泳
6級 個人メドレー100m 3'00"00以内	⇔	1級 個人メドレー200m完泳

令和7年10月の実施では、泳力認定6級から1級まで、すべてクラブ内バッチテストと一緒に検定を受けられます。※3～1級は内容が多いので、当日はバッチテスト、泳力認定のみの実施となる場合があります

上記表の級のクラブバッチは、クラブ内テストの合格だけでは渡しておりません。できるだけ泳力認定をうけてもらいたいということから、泳力認定も合わせて受けていただいた場合に進呈しています。今後クラブ内バッチテストで認定会も一緒に受けていただく場合、クラブ内バッチテスト、泳力認定会両方の結果を渡していきますがクラブ内バッチテスト合格で泳力認定会不合格という場合でもクラブバッチは進呈いたします。

泳力認定会では、泳ぎの姿勢、身体の使い方といった正しいフォームでの泳ぎを重視いたします。クラブ内バッチテストでは距離を誤りなく泳ぎ切れた場合に合格とすることもあります。そのため、クラブ内バッチテストで合格でも泳力認定会での正しいフォームの泳ぎという点では合格に満たない、という場合もあり得ます。

当クラブが泳力認定会を重要視して、クラブ内バッチテストとリンクさせているのは以下の理由によります。
以下に説明していきます。



「日本全国で通用する泳力」と「そこに至るまでの努力」の証明です

同封の案内チラシをご覧くださいいただければわかりますが、泳力認定会の級は全国統一の泳力認定基準に基づくものであり、全国どこに行っても通用する自分の泳力の証明になります。また、履歴書にも記入できる公に認められた認定であり、合格者は雑誌に名前が掲載されたりします。

子供にとって、自分の努力を客観的に評価してもらうチャンスを与えられることは大変重要なことです。

「がんばっている」と、バッチなり表彰状なりを貰うことは次の目標に向けて努力を積み重ねてゆくエネルギーになります。

水泳を練習している目的はいろいろあると思います。しかしどんな目的（スポーツだけでなく）を持とうとも、子供に「努力が大切だ」と知ってもらうことは、保護者の方にとっても、泳げるようになってゆく過程での第一の目標であるはずです。

コーチも、保護者の方も、積極的に評価を与えられる場に子供を参加させなければなりません

各地域やプールで行われる記録会や水泳大会は「競泳＝速さ、タイム」という形で、どのくらい努力したかを評価します。今回の全国共通泳力認定会はそれらの水泳競技会のように他人と競い合うものではありません。

他人与人との競争は、自分が努力しても相手が自分より強い場合は自分の努力が報われない—**相対評価**です。これに対して、泳力認定会は、各泳法の100%の確定基準の内、何%まで出来ているかをみるもので、60%出来ていれば合格となります。

（今、仮に50%までしかできていない場合、あと10%の出来ない点をおぎなうように自分が努力すれば次回に確実に合格できます。つまり他人与人との競い合いに左右されない—努力をしたかしないかにより決められる—**絶対評価**なのです）

この絶対評価が大切で、

自分の努力は必ず報われる、という信念を身につけることが、この認定会の大きな目的なのです

やる気はどうしたら生まれるか...。努力しなさい、とお尻をたたいても、それだけで頑張れるものではありません。認めてもらえる、誉めてもらえるチャンスを与えてあげてください。そういう場所に参加させてあげましょう。仮に今回不合格となってしまったとしても、それは残念なことです、次へ向けての努力目標が分かります。いつもの練習で何を頑張ったらいかが明確になります。ねばり強く、こつこつとやって行く事こそが肝要である事を学びます。その努力は確実に実を結びます。なぜなら他人に左右されることのない絶対評価だからです。

練習を続けていく事は、とりもなおさず以前の自分よりも確実に進歩しているという事なのです。進歩の度合いが泳力認定の基準に入りさえすれば、合格なのです。努力さえすれば誰でもがやがて合格するのです。次回認定会で、あるいはその次で、やがて努力は報われます。確実にその日が来ます。その過程でねばり強さも身に付きます。

この泳力認定会是一个の形です

それに合格する過程で身に付くものをナユキスイミングクラブの指導者達は期待しています

泳力認定会に参加させるためには、お父様、お母様、そして指導者達の熱い思いが必要です。ねばり強い子。努力は必ず報われると信じられる子。そういう子供に育ってくれたらよいと思います。
(文責：日本体育協会・日本水泳連盟公認 上級マスター水泳教師 名雪正彦)

がんばって続けてきたことを
かたちに残そう！



■泳力認定会参加対象者

- ・クラブ内バッチテスト11級～6級を受ける方
 - ※それ以前の級でもコーチから泳力を認められている場合は可能です
 - ・既にそれより先のバッチ級を合格している方も遡って検定可能です
- これらの方は別紙にて検定可能な級をお知らせします

■泳力認定会参加手続き

①申し込み

バッチテスト期間の開始期日までに所定のフォームにて泳力認定の申し込みをしてください

<https://forms.gle/S17Kzn8uJ1azYfin7>

②参加費（認定料・検定料）のお支払い

下記表にある参加費を

A：バッチテスト当日までにお持ちいただく（お釣りの無いようご用意ください）

B：バッチテスト当日までにお振込みいただく

いずれかの方法でお納めください

①②両方の手続きが出来ている場合のみ検定可能となります

申し込み忘れやお支払い忘れにご注意ください

参加費について

日本スイミングクラブ協会泳力認定会パンフレットにもあります通り、参加費は以下になっております。
検定料と認定料の合計をお支払いいただきますよう、お願いいたします。

泳力認定6・5・4級	検定料770円	認定料880円	合計1650円
泳力認定3級	検定料770円	認定料1430円	合計2200円
泳力認定2級	検定料770円	認定料1980円	合計2750円
泳力認定1級	検定料770円	認定料2530円	合計3300円